

別記様式第93号 (第59関係)

内 燃 機 関 を 原 動 力 と す る 発 電 設 備 概 要 表							良	否	
設 備 種 別		低 圧 発 電		高 圧 発 電					
工 事 種 別		新設	増設	全部改設	一部改設				
		移設	改修	増改設	その他				
設 置 場 所 (階)		_____ 階		屋 上	屋 外				
電 圧		105	210	415	6,600	その他 _____ V			
出 力		出力容量 _____ k V A × 力率 _____ = _____ k W							
キュービクル該否		該 当		非 該 当					
非常電源該否		該 当		非 該 当					
熱 源 区 分		灯油(軽油)	重油(特A重油含む)		その他の液体燃料				
		都市ガス	L P ガス		その他の気体燃料				
消 火 設 備		消火器	大型消火器	スプリンクラー	水噴霧	C O ₂			
		八口ン	粉 末	I G - 5 5	I G - 5 4 1				
		窒 素	H F C - 2 2 7 e a	H F C - 2 3		その他			
保 守 管 理		非 該 当		自 家	委 託	そ の 他			
設 置 室		構造 壁 (耐 火 準耐火 不 燃)							
		天 井 (耐 火 準耐火 不 燃)							
		開口部 (防火戸 特定防火設備である防火戸)							
		換 気 { 自然換気 (F D 付)							
		機械換気 (ダクト F D 付 耐火被覆)							
		ケーブル等の貫通部 (大臣認定 不燃区画 その他 _____)							
		室面積 _____ m ²							
電 気 方 式		発 電 専 用		発 電 + 熱 供 給		そ の 他 発 電			
機 器 種 別		ガソリン発電		ディーゼル発電	ガス発電	ガスタービン発電			
		その他の発電							
設 備 概 要		型式番号 _____							
		冷却水のタンク容量 _____ L		運転可能時間 _____ 時間					
		燃料タンク容量(メインタンク _____ L + サバスタック _____ L)							
		1時間当たりの燃料消費量 _____ L		運転可能時間 _____ 時間					
		始動方式							
		蓄電池設備方式(キュービクルの該否 該 否)							
		空気始動							
		始動用不足電圧継電器の位置							
		主遮断器の2次側		防災用低圧変圧器の2次側					
		その他 _____							
		コージェネレーション		有		無			
		運転形態		系統独立運転		系統連携運転			
		安全対策		ガス検知器 (燃料停止 発電停止 緊急遮断弁)					
		容量計算書の添付							
		有		無					
耐 震 措 置		耐震クラス S		A	B	アンカーボルト _____ × _____ 本			
中 央 監 視 室 等		設置有		設置無					
そ の 他		非常電源の認定番号 _____				製造者名 _____			
		ガス専焼発電設備用ガス供給系統評価 (有 無)							

- 備考 1 項目中、 欄は該当するものに✓印を付し、下線部分には該当する内容を記入すること。
 2 良否欄は、記入しないこと。
 3 火災予防条例（昭和37年東京都条例第65号）第12条の区画ごとに作成すること。
 4 キュービクルは、「キュービクル式変電設備等の基準」（昭和50年10月東京消防庁告示第11号）に適合したものを該当とする。